

住家被害認定調査等へのデジタル技術導入に係る研究会について

1. 本事業について

目的：災害時における住家被害認定調査の迅速化を図るためにデジタル技術の導入を検討する

＜令和3年度＞

- 「住家被害認定調査等へのデジタル技術導入に係る研究会」を設置・開催
- 住家被害認定調査判定（木造）に係る AI 技術の検討
- 実証実験（プロトタイプ）

＜令和4年度＞

- 「住家被害認定調査等へのデジタル技術導入に係る研究会」を継続開催
- 住家被害認定調査判定（木造）に係る AI 技術の継続検討
- 判定以外の業務に対するデジタル技術導入の検討
- 実証実験（プロトタイプ）

＜令和5年度＞（予定）

- 「住家被害認定調査等へのデジタル技術導入に係る研究会」を継続開催
- 令和3・4年度の検討結果を踏まえた住家被害認定調査業務支援ツールを開発
- 東京都被災者生活再建支援システム利用協議会の訓練等で使用

2. 今後の研究会開催スケジュール(案)

昨年度と同様、全4回を想定

- 第1回：令和4年10月14日（今回）
- 第2回：令和4年12月
- 第3回：令和5年1月
- 第4回：令和5年2月